

やさしいまち

2020.

5

—— 優しさ織りなす SAPPORO ——

No.237

まもりんシッター更新中！



特集

「共感する」
樟がい者スポーツの魅力

→P02



SAPPORO SHAKYO HEART KNIT

今号の社協のひと
→P10



さっぽろ社協ハートニット

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地（札幌のまちの碁盤の目）をつくりだす様子を表しています。

発行・編集



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会

50



障がい者スポーツの魅力

公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会 会長
一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会 会長 浅香 博文 氏



私とスポーツ

貴重な紙面ではありますが、まずは私のことを紹介させていただきます。

私たちの団体は障がいのある者たちで組織する当事者団体ですので、もちろん私にも障がいがあります。1964年の東京オリンピック・パラリンピック大会が開催された前の年、小学生の私は事故で右大腿部より切断という障がいを負ってしまいました。半年間の入院を経て小学校に戻りましたが、1年間は義足をつけることができず松葉杖で、その後は義足をつけて現在のような生活を送っています。

学校生活で“何”が楽しかったか、と聞かれると“体育”と答えます。自慢げに聞こえるかもしれません、私の中での体育に見学という言葉はありません。片足でいようと義足をつけていようと、野球にサッカー、

スキーなどなど、一応何でもやってきたつもりです。しかし、偉そうに「やってきたつもり」と言いましたが、この言葉の裏には大きな幸運があったと思っています。その幸運とは、多くの友達や学校の先生方の深い理解があったことであり、今の私を一人の人間として築いてくれたと感謝をしています。



障がい者スポーツの現状

私が勤める札幌市身体障害者福祉センターは、昭和53年、障がい者専用の体育館を持つ施設としてオープンしました。今でこそ色々な種目の練習などで使われていますが、オープン当時は種目も少なく、例えば、車いすを使用する方の種目といえば、個人競技では100m走やマラソンのような競争種目かアーチェリーくらいで、団体種目では車いすバスケットボールしか選べない時代でした。今日のように、テニス、バドミントン、フェンシング、ラグビー、ボッチャ、サッカーなど、色々な種目に挑戦できる時代がこんなに早く来るとは想像していませんでしたが、自分の障がいや性格に合った種目を選べることは、障がい者にとっては嬉しいことだと思います。

一方、誰もが歳をとるのとは違い、障がい者の人数はそんなに増減するものではありません。私が行っていた車いすバスケットボールの20年前のチーム数はといえば全国に100チーム以上もあり、北海道でも10チームありましたが、現在は全国でも60チームそこそこです。挑戦できる種目が増加したと先述しましたが、ここ数年、あらゆる団体競技の存続が危ぶまれています。

選べる種目が増えていく反面、競技人口が少なく、練習すらままならない種目も増えてきており、いかに



▲バスケット用の車いすに乗って(浅香会長)



「心のバリアフリー」をめざす 札幌市



平野 長男（社会・福祉部・文化スポーツ課長）

運動に親しんでもらうか、どうやってそのきっかけづくりをしていくか悩ましいところです。



▲札幌市身体障害者福祉センター外観



▲すずらんピック（札幌市障がい者スポーツ大会）の一こま

パラリンピックがもたらすレガシー

1998年、長野県でオリンピック・パラリンピック冬季大会が開催されました。皆さんはきっと日の丸飛行隊（スキージャンプ団体戦）の優勝など、オリンピックのことは記憶にあります、「あれ、パラリンピックってあったっけ」というのが実感ではないでしょうか。

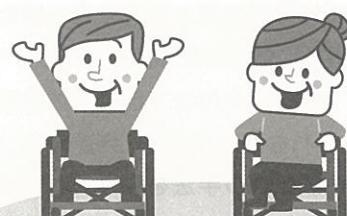
2020年のオリンピック・パラリンピックは残念ながら1年延期となりましたが、国では全省庁をまたいで「心のバリアフリーを進めよう」と“ユニバーサルデザイン2020”という事業に取り組んでいます。街のバリアフリー化は官民あげて着々と進展していますが、心のバリアフリーはというと、まだまだ理解度が深まっていないと感じていますし、と言って、この課題は私たち障がい当事者が声を大きくしても解決できるものではありません。パラリンピックという大きな大会はもちろんのこと、札幌市内で行われる各種競技大会などへ足を運んでいただき、是非、真摯に競技に打ち込む姿勢を見てくださいとお願いするところです。

障がい者に対する理解の向上はもとより、きっと皆さんもそのスポーツのファンになっていただけるのではと思います。

期待をもって

札幌市では、障がい者専用の体育施設の建設に向けて、調査研究費が予算に組み込まれました。これまで、札幌で生まれ育ったアスリートのほとんどは、さらなる技術の向上を図るために、残念ながら東京などへ行ってしまいました。その原因是、高度な指導力を持つプロフェッショナルな専従の指導員がないことが大きな要因であり、またそれ以上に、自分の障がいや性格に合った競技を見出してくれる場所やアドバイスをしてくれる人がいないことが、スポーツをしようとする障がい者にとって最大のネックとなっていると私は思っています。

これらの課題が解消され、札幌で障がい者スポーツが今後ますます発展していくことを願い、この“夢”が叶うよう期待します。





地域でともに生きる

一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長 長江 瞳子 氏

結成から60年を迎えて

「札幌市手をつなぐ育成会」は1959年に結成され、令和元年で60周年を迎えました。知的障がい・発達障がいのある子を持つ親や関係者が中心となり、「知的障がい・発達障がいのある人とその家族の幸せ」を願い、皆が、地域で、普通に、「ともに生きる」ことができる社会の実現をめざして活動を続けています。会員の居住区を5つのブロックに分け、おしゃべりサロンなどの地域に根ざした活動や、支部の枠を超えた専門的な活動をする専門部も設置し、会員のニーズに応える取組みにも力を入れています。

また、1989年にJR札幌駅西コンコース内で運営している元気ショップ「いこ～る」の前身である「ライラックパセオ福祉コーナー」がオープンしたのを皮切りに、4カ所の事業所で障がい者雇用をしており、現在62名が元気に働いています。



▲長江会長



▲障がい特性(不器用さ)を体験

結成当初は年に数回の活動のみでしたが、徐々に公演回数も増え、昨年度は町内会役員や民生委員、札幌市内7か所の市営温水プールの職員、北海道医療センター附属札幌看護学校の学生などを対象に、計19カ所で公演を行いました。なかでも、札幌市より業務委託を受けて、一般市民向けに2日間に渡って開催した「札幌市 知的・発達障がい者 心と心をつなぐ啓発講座」では、延べ300人以上の方に受講していただき、私たちの子どもたちのことについてたくさん的人に知っていただく貴重な機会になり、とても嬉しく思っています。

知的・発達障がい理解啓発隊 チーム アイ Team i の活動を通して

今、私たちが力を入れていることの一つに、知的障がい・発達障がいへの理解を広めることを目的として平成28年に有志で結成した「知的・発達障がい理解啓発隊 Team i」の活動があります。障がい者の特性の説明、障がい者の不器用さや見え方を疑似体験を通じて体感し、最後に体験談をお話しくするという講座を企画・運営しています。それまで自身の体験談を話すことできか伝えられなかった知的・発達障がいの特性について、疑似体験という手法を取り入れることで全員にわかりやすく楽しく参加してもらうことができるようになりました。

今後に向けて

数年前に小学校4年生の福祉の授業に講師として呼んでいただき、公演をさせていただいたことがあります。児童の皆さんのが楽しく参加してくれて、私たちも「伝わった!」と実感できた公演だったのですが、数日後に送ってくれた素直な言葉で綴られた感想文を見た時、その思いがより強くなりました。小さい時から一緒に過ごしたら、知的障がいや発達障がいのある人を差別することなく、共に生きる社会を目指すことができると改めて思った出来事でした。

今後もこのような活動を通じ、一人でも多くの人に私たちの子どものことを知ってもらうよう取り組んでいきたいと思います。



よりよい社会をつくるために

国際ソロプチミスト札幌中央 2019-2020年期会長 ラツツリフ 芳 氏

私たちの活動

国際ソロプチミストとは、女性と女児の生活と地位を向上させるための奉仕活動を行う女性の世界的組織です。「国際ソロプチミスト札幌中央」では、家族や世の中をよりよくしようと志す個人または団体をサポートするため、様々な活動に取り組んでいます。

今期の当クラブの具体的な活動は、次の通りです。

◆3つの団体への寄付

- ・女のスペース・おん
- ・札幌育児園
- ・札幌市社会福祉協議会

◆学生ボランティアへのサポート

- ・札幌医科大学・IFMSA
(世界規模の学生ボランティア組織)
- ・静修高校赤十字クラブ
- ・北海道インターナショナルスクールの
サービストリップ

◆国際ソロプチミスト主催の各賞への推薦

その他には、児童虐待防止の象徴、オレンジリボンを札幌市へ寄付し街頭で手配りをしました。また、世界の女性の実情を知るための映画上映会や、高校生との夢を拓く茶話会なども開催しました。この度の新型コロナウイルス感染拡大により、留学生招待ひな祭りパーティーは中止となってしまいましたが、国際交流にも力を注いでいます。このような活動を通して、女性が元気に生きていける社会をつくっていきたいと願っています。

しかし、活動のすべてに資金が必要となります。これらの活動の原資となるものは、年に一度、11月に行われるチャリティービンゴパーティの開催です。300名以上の方のご参加と、ご協賛くださるたくさんの方々のおかげで、私たちの活動が支えられています。



▲秋元札幌市長へオレンジリボンを手渡し

表彰制度

さらに、ソロプチミスト全体では次のような賞があります。

◆女性のための教育訓練賞

家族の扶養責任を持ちながら能力向上を目指す女性の学費サポート…5,000ドル1名、3,000ドル6名

◆ソロプチミスト日本財団女性研究賞

教育、科学技術、医療技術、環境、IT技術、介護福祉、社会福祉、伝統技術、伝統文化、文学、経済学、健康、平和等様々な分野で将来性のある研究をしている有能な日本人女性へ研究費を支援…500万円1名、300万円1名

◆ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞

自身の活動やその成果によって、女性や子どもたちに夢や勇気を与え、明るい未来を築くことに貢献した人…100万円

もし、皆様の周りに
ぜひひと推奨したいと
思われる方がいらっしゃいましたら、私た
ちクラブにご連絡くだ
さい。内容をよく伺つ
た上で、当クラブから
推薦できるかもしれません。



▲育児園祭でお手伝い

今後に寄せる想い

困ったときにいつでも応援を求められること、つまり、どこに相談したらよいのかがわかることが重要です。しかし、その方々がそれらのサポートを提供している組織と簡単に出会うことができないこともあります。私たちも同様に、私たちを必要としている人に出会い、お役に立てればと願って活動しています。

どうぞ、寄付やサポートを受けたい方、一緒に活動したい方、チャリティーに協力してみたい方は、お気軽に事務局(090-2875-0095)へお問い合わせください。よりよい社会を共につくり、「志ある方」と一緒に応援できれば、こんなに嬉しいことはありません。

あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



●令和2年度重点事業計画～重点事業、予算概要～

近年、個人や世帯を取り巻く環境の変化により、社会的孤立や貧困、ダブルケアの問題など、地域における福祉課題は多様化・複雑化しています。こうした社会的リスクは、従来の支援の枠組みでは十分な対応が難しい状況となっています。

厚生労働省が設置をしている「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」では、令和元年12月に「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に行う新たな事業の創設が必要との取りまとめが示されました。

この取りまとめにおいては、「具体的な課題解決を目指すアプローチ」と「つながり続けることを目指すアプローチ(伴走型支援)」の2つを組み合わせた、専門職による対人支援の重要性が示されており、こうした支援のあり方は、まさにこれまで社会福祉協議会が大切にしてきた支援そのものともいえます。

＜地域福祉関係事業の推進＞

「第5次さっぽろ市民福祉活動計画」では「みんなが主役！お互いに支え合うやさしいまちづくりに向けて」を基本理念に掲げ、市民や地域が抱える福祉課題に対して、コミュニティソーシャルワークの手法に基づき取り組んでいくこととしています。

社会福祉協議会には、潜在化する課題を確実に補足し、変化するニーズに適切に対応した新しい支援を構築できる高い専門性を発揮することが求められています。

そのために、小地域ネットワーク活動(福祉のまち推進事業)や生活支援、権利擁護、ボランティアの振興、生活困窮者自立支援などの実践によるノウハウや経験

を積み上げ、ソーシャルワーカーとしての職員の質の向上に努めてまいります。

＜幅広い支援体制の確立＞

また、介護保険サービスの提供を通して、要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して生活できる社会の実現を目指すとともに、個別の課題を把握し、部門を超えた情報共有や連携により様々な支援につなげます。

さらに、札幌市からの受託事業である、地域包括支援センターや介護予防センター、介護保険認定調査事務、デイサービスセンターや老人福祉センターなどの実施により、組織内の幅広い支援体制の確立に加えて、社会福祉法人の公益的な活動や民間企業の社会貢献活動(CSR)なども巻き込みながら支援の輪を拡大し、市民福祉の増進を図ります。

＜組織体制の強化＞

市民に信頼される組織として、質の高いサービスを提供していくためには、そうした活動を支える組織基盤を強固なものにしていくことが不可欠です。

「財務健全化」や「人材の確保・定着化」、「働き方改革への対応」など経営的な課題が山積するなか、令和元年度に新設した「経営改革室」を中心として、抜本的な改革も視野に入れた検討を進めていきます。

また、近年多発する自然災害や疫病の蔓延などの非常事態においても、組織としての中核的な活動を適切に機能させるために、BCP(事業継続計画)を取りまとめ、リスク管理の強化に努めます。

総予算額

社会福祉事業区分計	4,550,611千円	公益事業区分計	7,634,967千円
法人本部 拠点区分	1,732,149千円	ほっと・研修 拠点区分	2,958,590千円
社会福祉総合センター 拠点区分	636,221千円	地域包括支援センター 拠点区分	72,609千円
ボランティア活動センター 拠点区分	80,929千円	介護保険関連センター 拠点区分	1,059,806千円
訪問介護センター 拠点区分	1,302,463千円	指定管理施設 (公益) 拠点区分	1,321,396千円
指定管理施設 (社福) 拠点区分	772,875千円	社会福祉総合センター (公益) 拠点区分	243,694千円
地域活動センター 拠点区分	25,974千円	収益事業区分計	261,085千円
		指定管理施設 (収益) 拠点区分	125,766千円
			125,766千円

SHAKYO 掲示板

※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止または延期になる可能性があります。

令和2年度 札幌市市民後見人養成研修「事前説明会」

成年後見制度は、家庭裁判所が選任した親族や弁護士などが、対象者の身上保護（介護サービス利用契約など）や財産管理（預金の出し入れなど）を行うものです。

近年、社会貢献への関心の高い一般市民が一定の基礎知識と技術を身につけて「市民後見人」として活躍することが期待されており、札幌市でも研修を受講した市民後見人が活動しています。

令和2年度の市民後見人養成研修開催にあたり、事前説明会を開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください（なお、事前説明会への参加は、養成研修の受講要件となります）。

【日 時】 6月27日(土) 13時30分～16時00分
【場 所】 札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室
【定 員】 120名(先着順)
【費 用】 無料
【申込期間】 5月12日(火)～6月19日(金)
【内 容】 専門職による講演、職員による説明

【お申込み・お問い合わせ先】

札幌市コールセンター
電話 011-222-4894 (年中無休／8時00分～21時00分)
FAX. 011-221-4894
ホームページ

札幌市 お申し込み

検索

<https://www.callcenter.city.sapporo.jp/sapporo/cc/web/formList.html>

※ その他の詳細は、市社協HPまたは市社協および各区社協に配架しているチラシをご覧ください。

<養成研修受講の注意事項>

○養成研修の受講は、以下の要件を満たすことが条件となります。

- ・事前説明会に出席していること
- ・札幌市民であること
- ・昭和26年(1951年)4月1日生まれから平成8年(1996年)3月31日生まれであること
- ・原則として、指定した全ての研修を受講することが可能で、市民後見人として活動できること
- ・後見人の養成研修を実施する団体の資格を有していないこと
(弁護士、司法書士、社会福祉士、税理士、行政書士、社会保険労務士の有資格者は、当該団体などで養成研修の受講が可能なため、市民後見人養成研修の受講対象とはなりません)

○事前説明会後に養成研修の受講応募を行い、選考の上で、養成研修の受講者を決定します。



ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行う「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、午前の登録説明会、午後の活動前研修を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日 時】 6月11日(木)、7月10日(金)
10時00分～15時30分
【場 所】 社会福祉総合センター3階 第2会議室
【対 象】 有償ボランティアに関心のある方
【入 会 金】 1,200円

【お申込み・お問い合わせ】

ほっ・とプラザ

まもりんからのお知らせ

●まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが社協に関する情報を日々発信しています。



ツイッターはこちら▲

●まもりんLINEスタンプ

売り上げは札幌市社協がすすめる地域福祉事業に活用します。ラインスタンプショップ内で「札幌市社協」で検索してください。



ラインスタンプはこちら▲

【お問い合わせ】

総務課



赤い羽根からのお便り ～じぶんのまちを良くするしくみ「赤い羽根共同募金」～

たくさんのご協力をいただきありがとうございました

令和元年度の札幌市における赤い羽根共同募金の集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。



募金実績報告

	令和元年度	平成30年度(参考)	前年度増減額
一般募金	88,507,248円	90,671,539円	▲2,164,291円
地域歳末募金	2,279,679円	2,308,297円	▲28,618円
合計	90,786,927円	92,979,836円	▲2,192,909円

寄付者のご紹介(個人)

敬称略。順不同。1万円以上の個人を掲載

中央区

喜多孝男
北区
丹羽力
長津寿実
後藤敏江

東区

氏家猛
眞田信行
村上益子
武田栄一

白石区

河田直己
上納エミ子
加賀屋陽吉
豊平区
岩本宏

小樽市

田崎久
見川工道
旗山本
笑美子

清田区

加来博
鈴木和史
南区
林茶木

二丸下

宮岩英太郎
口スミエ
手稻区
仙座久満

寄付者のご紹介(法人・団体)

敬称略。順不同。2万円以上の法人・団体を掲載

中央区

株式会社アストラル
株式会社クリエイティブ・コンサルタント
株式会社キアテクノ北海道
二反田弘毅税理士事務所
株式会社伊藤組
株式会社H B A
株式会社NOH YU
株式会社ネクシス
株式会社札幌振興公社
株式会社松岡ビル
株式会社石川物産館
株式会社北海道建築総合研究所
株式会社北海道新聞社
株式会社北洋銀行
株式会社札幌丸井三越
公益財団法人 鉄道弘済会 北海道支部
岩田地崎建設株式会社
医療法人社団恵和会 宮の森病院
カタギリ・コーポレーション株式会社
ススキノ十字街ビル株式会社
一般社団法人 札幌銀行協会
札幌テレビ放送株式会社
札幌鉄道少年団
宗教法人真如苑 北海道本部
税理士法人さっぽろ税務会計
橋本靖弘税理士事務所
北海道放送株式会社
北海道神宮
社会医療法人 北海道循環器病院
札幌道税事務所 自動車税部
山鼻和楽会
中央区西地区老人クラブ和老会
山鼻地区民生委員児童委員協議会

北区

屯田二番通東熟年クラブ
大真エンジニアリング株式会社
株式会社ムトウ
有限会社メディカル池田

東区

有限会社光盛鉄工
株式会社東翔
医療法人社団豊生会 東苗穂病院
大和興業株式会社
杉原建設株式会社
札苗地区民生委員児童委員協議会
札苗平成クラブ
長谷機械商事株式会社
陸上自衛隊丘珠駐屯地

白石区

有限会社光電社
滝沢電気設備株式会社
医療法人社団信佑会 吉田記念病院
株式会社なかむら美巧社
株式会社丸幸木材店
栄通鶴寿会
札幌建設運送株式会社
央幸設備工業株式会社
株式会社サンケミ

厚別区

株式会社かいと
有限会社草島工業
厚別南地区民生委員児童委員協議会
聖教新聞社北海道支社
みづほ楓会

豊平区

医療法人社団慈昂会 福住内科クリニック
株式会社大宮ホーロー北海道製作所
株式会社開発調査研究所
株式会社とんでんつきさむ温泉
株式会社平岸グランドビル
医療法人社団 北樹会病院
札幌日信電子株式会社
学校法人 札幌大学
有限会社丸富工務店
丸彦渡辺建設株式会社
有限会社石井自動車
福住さつき会

清田区

幸楽輸送株式会社
(曹洞宗) 禅福寺
北野地区民生委員児童委員協議会

南区

株式会社北海道美術センター
きたのさわ夜間歯科
株式会社古田配管工業所
吉原商事株式会社
有限会社石川燃料商事
第2この実寮
第一エンヂニアリング株式会社
陸上自衛隊真駒内駐屯地司令
真駒内地区社会福祉協議会

西区

株式会社アルファ技研
株式会社クリーンリバー
株式会社オーク

今月の
社協のひと

目の前のこと 一つずつ、積み重ねて

今の職場を選んだ理由

前職は高齢者福祉施設で相談員をしていました。結婚・出産を機に退職し、仕事復帰は8年ぶりでしたが、前職の経験を活かせるのではと思いました。職種のステップアップを経て、現在は正職員として勤務しています。

現在の業務内容を教えてください

要介護認定の認定調査員として、平均して1日に3～4件の調査を行っています。日々たくさんの方にお会いしますが、面談は常に「初めまして」の状態なので、話しやすい雰囲気づくりを心がけています。適正な認定調査のために、1回限りの調査面談ができるだけ多くの情報を見聞き取るように気をつけています。

認定調査って？

介護保険の要介護認定の申請をすると、認定調査員が申請者の自宅に訪問し、74項目からなる調査票に基づき聞き取り調査を行います。

この調査の結果と主治医の意見書をもとに、保健・医療・福祉の専門家で構成される「介護認定審査会」が、介護の必要性の有無やその程度などについての審査を行います。

仕事の魅力など

これほど多くの方にお会いしてお話を伺う仕事というのはなかなか無いと実感しています。聞き取り調査では戸惑うこともありますが、僅かな時間でもその方の人生に触れ、色々なお話を聞けることがこの仕事の魅力だと思います。毎月、何十件もの調査を行うのは簡単なことではありませんが、円滑なサービス提供のために、まずは一つ一つ、目の前の仕事に向き合うことにしています。

これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

ブランクのある方や初めての仕事でも、上司や先輩から丁寧に指導してもらえます。スキルアップのための研修も充実しており、キャリアを重ねていける職場です。一緒に働いてみませんか？

Profile

プロフィール

よしだ ことえ
吉田 琴工

東調査センター

入社日：
平成29年4月

休みの日の過ごし方：
冬は家族でスキー

座右の銘：
元氣があれば何でもできる！



職場の雰囲気

現在、小学校と幼稚園に通う子どもの子育て中のため、育児短時間休業の制度を利用しています。同じように子育てをしながら働き続けてきた先輩が多いからか、時間になると「早く帰るんだよ」と声をかけてくれたり、子どもの発熱などで急な休みを取っても快く対応してくれる所以、安心して働けています。

<ある日の流れ>

- 8:45 始業
- 9:00 調査訪問に出発～3、4件訪問
- 12:15 帰社、昼休み
- 13:00 調査票の作成、訪問の日程調整
- 15:00 調査センター内会議
- 16:30 退社 子どものお迎えへ



ご寄付ありがとうございました

- 2020年 2月 6日 一般財団法人 さっぽろシュリー 様
2月 7日 仲野 勝廣 様
2月26日 矢田 美子 様
3月12日 片山 優香 様
3月13日 菊地 サムエル 様
3月16日 特定非営利活動法人知的障害者在宅支援 りばん 様
3月17日 特定非営利活動法人 さっされん 様
3月19日 一般社団法人札幌斎場 理事長 久末 晃介 様
3月31日 宗教法人世界平和統一家庭連合 札幌手稻西家庭協会 様



仲野 勝廣 様



札幌手稻西家庭協会 様

内部広報 「今日のイイネ」より

●「今日のイイネ」とは…

職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

第1回 賛助会員(企業・団体)交流会を実施しました。

38団体、58名の賛助会員の皆さんに参加し、大いに交流をしていただきました。初めてのことでしたが、大盛況で無事終えることができ、早くも「次回はいつ?」というお声掛けもいただきました。

<投稿者>
総務企画係
森

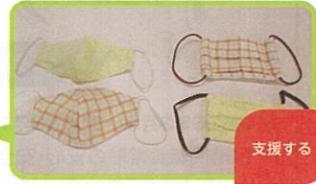


組織を
強くする

連日のコロナ騒動で、現場も緊張感漂っています。

マスク不足に奔走するなか、職員がマスクを作りました!! 物不足ですが、みんなで情報交換・協力・予防して、少しでも安心して働ける職場でいいものです。

<投稿者>
西相談センター



支援する

4月1日、採用、昇任など新たな一步を踏み出した職員の発令式を行いました。

新型コロナウィルスの影響が広がるなか、不安を抱える職員も多いと思いますが新しい仲間とともに、気持ち新たに一丸となって「みんなが主役! お互いに支え合うやさしいまちづくり」を進めてまいりましょう!

<投稿者>
職員課



組織を
強くする

見守りのヒーロー「まもりん」が保育園に登場!

厚別区の「新さっぽろとまと保育園」に食育を伝えにやってきたヒーロー「モリモリレンジャー」とまもりんがコラボレーション。子どもたちと「モリモリレンジャー」と「まもりん」、保育園と区社協がつながった日でした。

<投稿者>
厚別区社協



育成する

お問い合わせ先 一覧

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
<代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

総務部

総務課・展示ホール	614-3345
職員課	623-0010
経営財務課	614-3343
情報センター資料室	614-2001
社会福祉総合センター	614-2948

地域福祉部

地域福祉係	614-3344
生活福祉係	614-0169
札幌市共同募金委員会	614-3532
ボランティア活動センター	623-4000
ほっ・とプラザ	623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター	623-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター (権利擁護係・相談係)	632-7355

介護事業部

介護事業課	623-0001
施設福祉部	
施設福祉係	614-1002
養護老人ホーム長生園	614-1171
札幌市保養センター駒岡	583-8553
地域包括部	
地域包括課	623-4021
調査課	623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113

北区社会福祉協議会 757-2482

東区社会福祉協議会 741-6440

白石区社会福祉協議会 861-3700

厚別区社会福祉協議会 895-2483

豊平区社会福祉協議会 815-2940

清田区社会福祉協議会 889-2491

南区社会福祉協議会 582-2415

西区社会福祉協議会 641-6996

手稲区社会福祉協議会 681-2644



ホームページでもご覧になります。
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>